

2010  
6・15  
毎月15日発行

# 月刊んぽは新聞 vol.20



発行元：山形市民活動支援センター指定管理者  
NPO法人山形の公益活動を応援する会・アミル（担当：柴田）

この情報紙は、山形市民活動支援センターが発行する月刊紙です。センターの月毎の情報や皆さんからいただいた情報をお伝えしていきます！

## 市民活動支援センターカレンダー

**6月** ※○は休館日、☆は、講座・イベント開催日

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	⑦	8	9	10	11	12
13	⑭	15	16	17	18	19
20	⑳	22	23	☆24	☆25	26
27	㉘	29	30			

**7月**

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	⑤	6	7	8	9	10
☆11	⑫	13	14	15	16	17
18	⑲	㉘	21	22	23	24
㉘	㉙	27	28	29	30	31

公開プレゼンテーション開催！

参加者募集中

## イベント予定

参加者募集中

### 平成22年度山形市コミュニティファンド市民活動支援補助金 公開プレゼンテーション 市民審査員募集のお知らせ

「山形市コミュニティファンド市民活動支援補助金」は、地域社会が抱える新たな課題解決への取り組みを行う主体として期待されている、市民活動団体の継続的、自発的な活動を促進するための仕組みです。山形市において市民活動を行う団体が取り組む新規事業に対して30万円を上限として事業費が補助されます。

応募団体は、7月25日（日）に行われる公開プレゼンテーションにおいて市民の中から選ばれた市民審査員に対して、プレゼンテーションを行い、その市民投票の結果をもとに、補助対象事業が決定されます。

現在、市民活動支援補助金公開プレゼンテーションに参加・投票をする市民審査員を募集中です。

山形市内にお住まいの方や通学・勤務地が山形市内の方であれば、ご参加いただけますので、ふるってご応募ください。

- 公開審査日：平成22年7月25日（日）午後1時～午後3時半頃（予定）
- 場所：保健センター大会議室（山形市霞城セントラル3階）
- 応募資格：山形市民であること

（山形市に在住または勤務、通学等をしている方）

- 募集人数：100名程度（定員に達しましたら締め切らせていただきます）
- 審査の内容：プレゼンテーションに参加する市民活動団体の事業説明と事前にお渡しする選考資料をご覧いただき、応援したい事業を5つ選び、投票します。

◆応募方法：官製はがきまたはFAX、Eメールに①住所②氏名③年齢④電話番号を記入し、以下の申し込み先までお送りいただくか、窓口で審査員応募用紙に記入し、直接お申し込みください。

◆応募締切：7月1日（木）まで（郵送の場合当日消印有効）

※駐車場は霞城セントラルパーキングまたは山形駅東口交通センター駐車場をご利用ください。3時間分の駐車場券の補助をいたします。

### 「地域貢献・社会貢献をビジネスにしたい人のためのワクワク勉強会」

「地域や社会の役に立つ仕事」をしたい方、「地域や社会の困りごと」をビジネスで解決することに関心がある方向けの勉強会です。事例をもとに意見交換し、自身のビジネスにどう生かせるかを考えます。

7月のテーマは、「福祉」です。

- とき 平成22年7月11日（日）午後1時30分～4時
- ところ 霞城セントラル22階会議室B（山形市民活動支援センター内）
- 費用 無料
- 持ち物 新聞記事、雑誌、書籍等で地域貢献・社会貢献ビジネスの事例を探して持参（1つ以上）
- 対象 市内在住・在勤で講座内容に関心のある方 先着10名
- 申込締切 7月9日（金）まで。

■申込方法 電話・FAX・Eメール（center@yamagata-npo.jp）のいずれかで、当センターへお申込みください。

※自家用車でお越しの方は、2時間分まで駐車料を補助できますので、霞城セントラルパーキングをご利用ください。



お申し込み・お問い合わせは、市民活動支援センター（TEL：023-647-2260 FAX：023-647-2261）まで

## ファイザープログラム

～心とからだのヘルスケアに関する市民活動・市民研究支援  
(ファイザー株式会社)

受付期間：2010年6月7日(月)～6月30日(水) [必着]

対象事業：【テーマ】心とからだのヘルスケアに関する市民活動・市民研究支援  
このプログラムは、「心とからだのヘルスケア」の領域で活躍する市民活動による、「健やかなコミュニティ」づくりへの試みを支援することを目的としています。

対象：下記の3つの重点課題について、市民団体が行う市民活動および市民研究とします。

- (1) 中堅世代の人々(主に30・40・50歳代)の心身のケアに関する課題
- (2) 心身のケアを得ることが困難な人々の健康の保障に関する課題
- (3) 上記各課題の解決に関連した、ヘルスケアを重視した社会の実現に関する課題

助成金額：上限300万円/1件※助成総額3,000万円、15件程度の助成を予定。

問い合わせ先：ファイザー株式会社 ファイザープログラム事務局 担当：鈴木

TEL:03-5309-7663 FAX:03-5309-9004

詳しくは下記のURLから

<http://www.pfizer.co.jp/pfizer/index.html>

## 「第7回パートナーシップ大賞」

(NPO法人パートナーシップ・サポートセンター)

受付期間：2010年6月1日(火)～7月31日(土)

対象事業：日本に所在するNPO(法人格の有無不問、以下同じ)と企業との協働事業

- 対象：1) 現在継続中および事業終了後2年以内のもの。自薦もしくは第三者による推薦。ただし、どちらの場合も、事業実施NPOおよび企業双方の了解が得られていることを条件とします。  
2) 過去の「パートナーシップ大賞」受賞事業を除く。  
3) 応募事業については、事例集として作成する刊行物等に協働事業名、NPO名、企業名等を掲載させていただきます。

問い合わせ先：

特定非営利活動法人パートナーシップ・サポートセンター

「パートナーシップ大賞募集係」

TEL:052-762-0401 FAX:052-762-0407

詳しくは下記のURLから

[http://www.psc.or.jp/02\\_10.html](http://www.psc.or.jp/02_10.html)

## の99のノック



「ワールドカフェをやろう！」

著者：香取一昭 大山恒

発行：日本経済新聞社

本書は「ワールド・カフェ」を行いたい人のための実践マニュアル本です。「ワールド・カフェ」のやり方はもちろんのこと、誕生の経緯、企画事例、成功させるためのポイントなどが紹介されています。初対面でも気楽に対話を楽しめる新しい会議手法として注目を浴びつつある「ワールド・カフェ」を知りたい方にお勧めの本です。この本を片手にワールド・カフェを開催すれば、有意義な場作りの主役になれる？(舟田)

## センター登録団体の つなぐコラム vol.20

青葉子どもの家は、霞城公園のほりにあるビルの1階にあります。2歳前後～幼稚園入園前の子どもたちを対象に保育支援をしています。ここでは、子どもの自主性を大切にしています。子どもたちは、爆発的な成長のエネルギーを持っているので、自分の成長に必要なことに興味を持ちます。だから、自分が選んだ活動が楽しいのです。

青葉子どもの家は、特に3点を心に留めて子どもたちに接しています。

1. あなたはたいせつな人です。(自尊心を育てる)
2. あなたの内には、いろいろなことが出来る力があります。(たくさんの力)

今回のコラムは・・・

青葉子どもの家

代表 佐藤美智子 さん

ホームページはこちら

<http://www4.plala.or.jp/aoba-kodomonoie/>

3. 友達は大事な存在です。(人間関係の基礎と自信を育む)  
上記のことの体験を通して子どもたちに伝えられるよう子どものペースに合わせて、少人数での保育を行なっています。室内では、モンテッソーリ教材を使って、戸外では、恵まれた自然環境の中、楽しく遊んでいます。

## 山形市市民活動支援センター

■開館時間 9:30～22:00 (23階の展示コーナー・学習コーナーは18:00までの開館となっております) ■休館日 月曜、祝日(月曜が祝日の場合翌日)、年末年始

■所在地 〒990-8580 山形市城南町1丁目1-1 霞城セントラル22階・23階

■TEL 023-647-2260 ■FAX 023-647-2261

■ホームページ <http://www.yamagata-npo.jp/> ■ブログ <http://blog.yamagata-npo.jp/center/>

■E-mail [center@yamagata-npo.jp](mailto:center@yamagata-npo.jp)

★霞城セントラルパーキング・山形駅東口交通センター駐車場をご利用ください。

メールマガジン発刊中!

配信希望の方は、

[kanri@yamagata-npo.jp](mailto:kanri@yamagata-npo.jp)

まで、ご連絡ください!

(印刷と相談の方は1団体2名、2時間までの補助があります。)